



# 広報 えびっ

発行  
海老津校区コミュニティ  
編集 総務・広報部会

総務・広報部会  
稲留・山田・高山  
石飛・松下  
石田・角

発行：岡垣町海老津校区コミュニティ運営協議会 編集：総務・広報部  
岡垣町海老津駅前10番16号地域交流センター内 TEL：093-282-5767・FAX282-5772

## 功労者表彰を受けて



稲留 利春  
会長

★皆様方のご協力  
此度例年通り、令和  
4年度広報えびっ52  
号発行の運びとなり、  
御礼申し上げます。

3年続きのコロナ  
の中で各部会におき  
ましては、予定通り  
の行事・講演会が出  
来ず、内容的には若  
干寂しい思いも有り  
ますが、来年こそは  
の思いで、この文章  
を書いております。

さて、昨年11月岡  
垣町は、町制60周年  
記念の集いが有り、  
海老津コミュニティ  
会長として功労者表  
彰の栄に授かりまし  
た。

これも一重に地域  
を思い、コミュニティ  
発足時よりご尽力さ  
れた諸先輩・地域関  
係者と現コミュニティ

関係者及び自治区関  
係者の皆様方が住み  
易い地域づくりを励  
んでこられたお陰だ  
と思えます。

役員の一人としてま  
して、厚く御礼申し  
上げますと共に今後  
の尚一層のご支援・  
ご協力の程お願い致  
します。

また、令和4年12  
月に岡垣町が住み続  
けたい町の県内一位  
になった事を我が事  
のように嬉しく思っ  
て居ます。

## 令和4年度 事業振り返り報告

## 安全・安心部会



橋内 政則  
会長

★コロナの感染が止  
まらない不安を抱え  
た海老津コミュニティ  
安全・安心部会の出

発でした。昨年は活  
動らしい活動を実施  
することができなかつ  
たと思えます。コミュ  
ニティの運営に携わ  
る一員としては、こ  
れ以上活動を停滞さ  
せてはいけないとの  
思いで感染対策を十  
分に行い、少しでも  
計画を、一歩でも実  
行させることを考え  
て取り組んでしまし  
た。

地域の安全・安心  
に関する事業は、継  
続的に実施すること  
で効果を今以上に上  
げていきます。

昨今、地球温暖化  
の影響で自然災害が  
全国で頻繁に起こつ  
ています。岡垣町も  
例外ではなくなりま  
す。

自分の命は自分で  
守るとの意識醸成を  
図るため、防災訓練  
にも取り組  
んでいきたく  
いと考えて  
います。



## 協働パトロール 感想文



安全・安心部会員の協働  
パトロール隊の皆さん

★協働パトロールは、  
海老津駅周辺の治安  
改善を図るため、北  
九州市・中間市・遠  
賀4町により、19時  
から約1時間活動し  
ています。

構成は、折尾警察  
署、折尾少年補導員、  
岡垣町地域づくり課、  
海老津校区コミュニ  
ティ（安全・安心部  
会）で構成され、活  
動範囲は海老津駅と  
ファミリーマートか  
らミニストップ間の  
旧3号線より南側の  
巡回を実施していま  
す。従来の年4回が  
昨年度から年6回に  
なりました。

拡大に伴い、中止を  
余儀なくされていま  
すが、海老津コミュ  
ニティだけでも、感  
染対策を講じて実施  
すれば、問題ないと  
判断し、実施したこ  
ともあります。



藤江 清孝  
会長

## 環境部会

★令和4年度の環境  
部会の活動もコロナ  
感染者の増加に伴い、  
ほとんどの活動を行  
う事が出来ず残念で  
した。

その中で、実施出

来たのが矢矧川の清掃で、「矢矧川を清流に戻す会」と一緒に川を綺麗にする事が出来ました。

また、令和5年3月には、矢矧川清掃の後、鮭の稚魚の放流も計画されていますので、参加をしていきたいと思えます。

この鮭の稚魚が大きく育ち海へ出て、何年か後に矢矧川へ帰ってくる事が出来るように、魚道等の川の整備がされることを願っています。

通学路の一斉清掃も多くの区の参加を得て実施出来ました。ある区では、通学路の安全点検を子供たちと一緒に、町への要望も行ったと報告がありました。

ペットのフナーアツプキャンペーンとして、区の中には、野良猫の対策で困っているとのことなので、町から猫の飼い方のチラシをコピーし、

区で回覧して頂きました。

また、犬のフン害をなくすため、狂犬病予防接種の時期に併せてうんち袋の配付を計画したいと思っています。

来年度は、環境問題に取り組んでいる地域などの視察を行い、自分たちの活動の参考としていければ良いと考えています。

令和4年度環境部に会にご協力頂き有難うございました。

**通学路一斉清掃**

本年度は9自治区で実施されました。期間は8、10月で、全参加者数は、282名でした。



ゴミは少量でしたが、地域のふれあいができました(旭中区)。

**清掃感想文**

つうがくろのそうじ 1年 すえつぐひな

★わたしは、おとうさんとつうがくろのそうじをしました。さいしょは、あさおきるのがつらかったです。でも、ゴミをひろるのがたのしかったです。ともだちにあえたのもうれしかったです。また、さんかしたいです。

通学ろせいそう 2年 本田 あいり

★8月28日の日曜日、通学ろせいそうにさんかしました。朝8時に公えんへしゅう合して、グループに分かれて通学ろせいそうしました。かってある草をあとめて、ゴミぶくろに入れました。風がふいて、ゴミぶくろがとんでいかないようにするためと草を入れやすくなるために、じめんに

ささっていたくいに、ゴミぶくろをひっかけ、どんどん草をあつめて入れました。とちゅうバッタを5ひき見つけて、2ひきつかまえて、おかあさんに見せたりしました。大きなゴミぶくろ2つ、草でいっぱいになりました。ちいきの人もたくさんさんかしていました。1時間くらいですっかりきれいになりました。はじめてさんかして、ちいきの人に「がんばってるね」とほめられて、うれしかったです。

わりました。あき力ンやタバコが落ちていたので、いっしょに拾いました。あつくてたいへんだったけど、通学路がスッキリしたのでよかったです。

通学路一斉清掃 3年 南条 栞理

★通学路一斉清掃にさんかしました。毎年一斉清掃をしているのに、タバコのすいがらがあります。通学路にタバコのすいがらをすてたら、通学路を通る人やそのちいきの人にめいわくがかかるので、タバコのすいがらをすてるとはやめてほしいです。

通学路せいそう 3年 よし田 ゆ歩

★日曜日、通学路せいそうにさんかしました。前の日に地いきのおじちゃんたちが草かりをしてくれたので、わたしたちはその草を集めてま

早く終わりました。通学路がきれいになっていくのを見ると、うれしくなってきました。

せいそう活動をして 3年 土屋 さくら

★通学路のせいそう活動をして、横だんほどのない所は、すごくあぶなかつたとわかりました。通学路せいそう活動のおかげで、みんなが安心して通れる道になったと思います。

★さいしょは草が多かったけど、ぼくたち小学生やちいきの人たちが草を刈ったり、ぶくろにつめたりして、思ったより

もし、通学路せいそうがなかったら、じこになつてるかもしれないから、通学路せいそうがあつてよかつたと思います。

これからもみんなが、きもちよく通れるようにしたいです。

きれいな通学路

3年 福井 美結

★8月28日曜日、私達が学校へ行く時に通る通学路清掃をみんなでした。天気もよくて、風もふいていたので少しすずしくかんじました。

前の日におじさんが草を刈ってくれていたの、私は、「ありがとう」と思いました。

当日の草刈りが、らくでした。

ホウキで草をまとめて捨てました。さしよは、暑くなかったけど、動く暑くなってきたが、きれいな通学路を見て、がんばって掃除してよかったです。

通学路がきれいになって、きもちよく学校へ行く事が出来るよ

うになりました。みなさんありがとうございました。

楽しかったです。

通学路清掃で考えた事

5年 阿部 光星

★ぼくが一番うれしかったことは、みんなが協力して通学路をきれいにしたこと。みんなが掃除をすれば、広い場所でもすぐにきれいにすることができました。

「子供たちが学校へ行く時に、もしかしてケガをするかもしれない」という思いで、みんなで力を一つにして、草を取り除いたり、ゴミ拾いをしたりしました。

掃除をやりきったら、すっきりして、自分もうれしいし、みんなが喜んでくれるので、参加してよかったなと思いました。

だれかのために掃除をすることで、み

んなが笑顔で学校へ行けると思うと、ほくにとって幸せなことであって、うれしいことです。

また、通学路清掃をやってよかったな

と思います、とても温かい気持ちになりました。

通学路清そうに参加して

5年 高橋 夕夏

★私は8月28日、野間2区の通学路清そうに参加しました。

となりの家の友達と協力して二人でゴミぶくろ半分ぐらいまで集めました。

目標は、ゴミぶくろいっぱいまで集めることだったのでちょっと残念でした。

近所のみんなでペットボトルやカンなどを集めたり、雑草をぬいたりして、通学路をきれいにしました。雑草を抜くと中から虫が出てきたりして、とてもびっくりしました。「こん

なに虫がいるの」と思い、少し気持ち悪かったです。

朝でもかなり暑くて大変だったけど、通学路はとてもピカピカで気持ちよかったです。

健康・福祉部会



中川 力 部 会 長

★部会長を務めます旭西区の中川です。

令和4年度もコロナの影響が続く中でしたが、部会内での情報交換会と出前講座を各1回開催しました。

昨年と同様に岡垣町社会福祉協議会の職員を講師にお招きし、各自治区のふれあいサロンの実施状況を報告してもらいました。そして、積極的に取り組んでいる地域や開催を断念

している地域の実態を確認する事が出来ました。

8月中旬に開催された「5校区部会情報交換会」で明治安田生命主催の「くらしに役立つ睡眠と健康の知恵袋」と題した出前講座の内容を聞く機会があり、部会としてその講座を企画し、12月10日に東部公民館で開催しました。参加者は28名でした。



「くらしに役立つ睡眠と健康の知恵袋」講座の様子

この講座をお聞きになった各区の皆さんが「ふれあいサロン」等に活用して下されば幸いです。

令和5年度も「情報交換会」や「出前講座」を積極的に開催し、住民の方々の健康福祉に寄与でき

る活動を強化して参ります。

自治会だより

特別表彰新海老津区「ばく笑クラブ」



特別表彰された「ばく笑クラブ」の方々

★今回、町制施行60周年に当たり、新海老津区「ばく笑クラブ」が特別表彰を受けましたので、紹介します。

このクラブは平成18年9月18日より、民生委員や保健推進委員を卒業された方々で構成され、月の第一・三・五の木曜日10時〜12時まで、公民館で気功・歌・ダンス等を行ってきま

した。最初は10名位でしたが、回を重ねる毎に人数も増え、30名以上にになり、公民館が狭く感じるほどになりました。

一時期は、バス送迎でランチタイムを楽しんだりしておりましたが、コロナで休業を余儀なくされた期間もありました。

人数・回数を減らしながら、続けてきました。これも一重に社協の方々の協力によるものです。

皆で楽しく笑ってゲームやランチ等すること、この会の名を「ばく笑クラブ」と名付けました。

今年で300回を超え、14年目を迎えました。

この会を運営していくスタッフさんも大変だと思いますが、今回、特別賞を頂いたので、皆で1000回を目指して頑張ります。

(新海老津区)

山田 千佐代

東高倉マルシェの取り組みについて



井堀公園で遊ぶ子どもたち

★今日11月3日は、東高倉区で初めて実施する「東高倉マルシェ」の日。

はしゃぐ子どもたちの声、赤ちゃんを抱っこした若い夫婦、近所の方や友達との会話、普段はひっそりとしている井堀公園やふれアイ館に活気が戻り、地域全体が明るさにあふれている気がする。

ここ2年間以上、コロナ禍により、日本国内はもちろん、世界中の人々が密になつて楽しみ、交流する機会が失われて

しまった。

コロナが少し終息してきたと思つたら、また急激に広まる。この感染症に対して、何事を実施するにも及び腰になるのは、特に高齢化が進む地域にとっては、どうしようもないことだったと思つた。

ようやく、第7波が収まりかけ、政府も県もコロナに関する警報を解除したのを受けて、地域で何かをしようとの思いで、9月の隣組長会で「東高倉マルシェ」の計画を提案した。実施までに2ヶ月



キッチンカーも参加しました

の時間しかなく、隣組長会の承認を得てからは、業者との折

衝、協力団体との協議、より明確な実施案の提示等、役員は多忙を極めた。また、初めて行うことへの不安も少なからずあった。



コーヒーを飲みながら会話

前日にテント張り等の会場づくりをし、当日を迎えたが、天気にも恵まれ、訪れる人の笑顔を見るとこの行事をやったと本当に良かったとの気持ちが入み上げてきた。

区民全体に手渡した農産物引換券の効果か、この日の来場者は五百人以上あり、キッチンカーには長蛇の列、ボールすくいやヨーヨー釣り、シャボン玉コーナー

には、子どもたちの楽しそうな歓声があがっていた。

ふれアイ館のコーヒー無料コーナーには用意した椅子に座りきれない人がいて、会話が弾んでおり、改めて人が集まり楽しく交流する場を区民の皆さんが待ち望んでいたのだと感じた。

その後に行つた隣組長会のアンケートでは、ほとんどの方が、次年度もこの取り組みを続けてほしいと回答しており、「他地区の方から、『うらやましい』と言っていただけで、とてもよかったですと思います」等の記述もあった。

企画実施に向けた役員への取り組みへの感謝もあり、役員自身が地域から力をもらった思いもする「東高倉マルシェ」となったと感じた。

(東高倉区)

町田 秀男

広報部会



石飛 紀元 部長

★今年もコロナの影響で、事業中止が多くなって残念でしたが、自治区からの便り等も掲載しました。

本年度は、「広報えびつ」を2回校区(4.555世帯)へ作成・配布しました。

私は、なるべく地域の行事に参加しています。日ごろから自分の健康は自分で守るをモットーにがんばっています。

今後、「広報えびつ」のご愛読をお願い致します。

編集後記

春が来て、コロナもやっと下火になってきました。これから、段々と自由になっていくのが楽しみです (広報部)